

9. IT化支援について

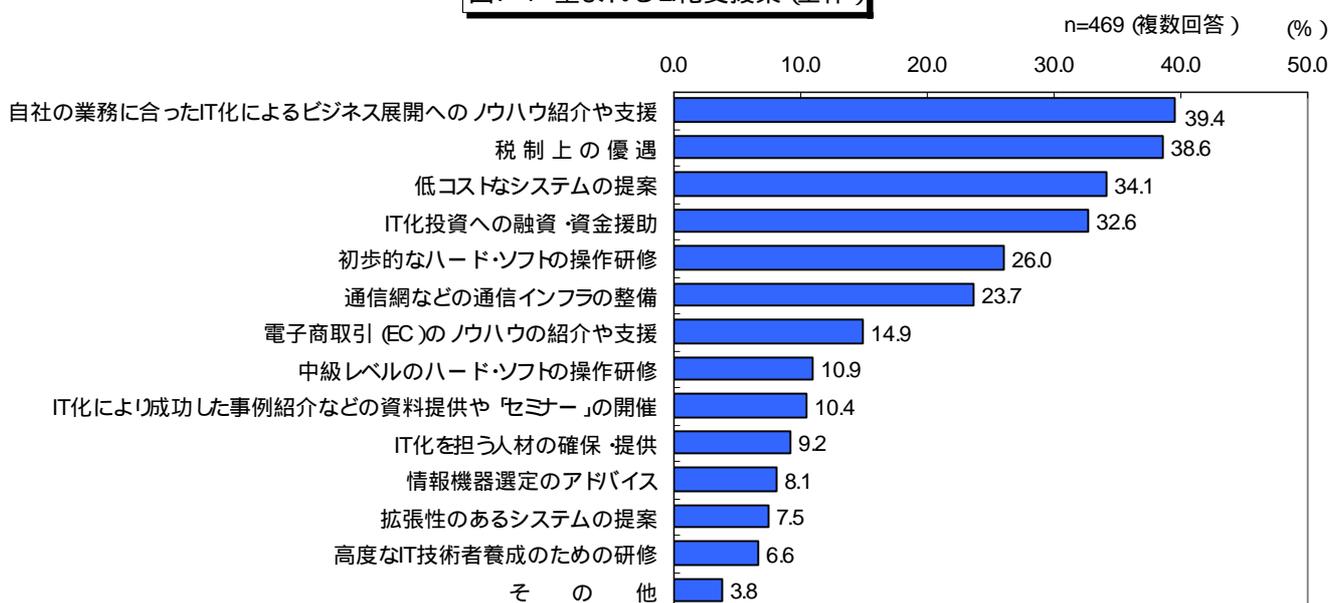
望まれるIT化支援策

全事業所に対し、今後、IT化を進める上で望まれる支援策を尋ねたところ、「自社の業務に合ったIT化によるビジネス展開へのノウハウ紹介や支援」が39.4%と最も多かった。次いで、「税制上の優遇」が38.6%、「低コストなシステムの提案」が34.1%となっている（図7-1）。

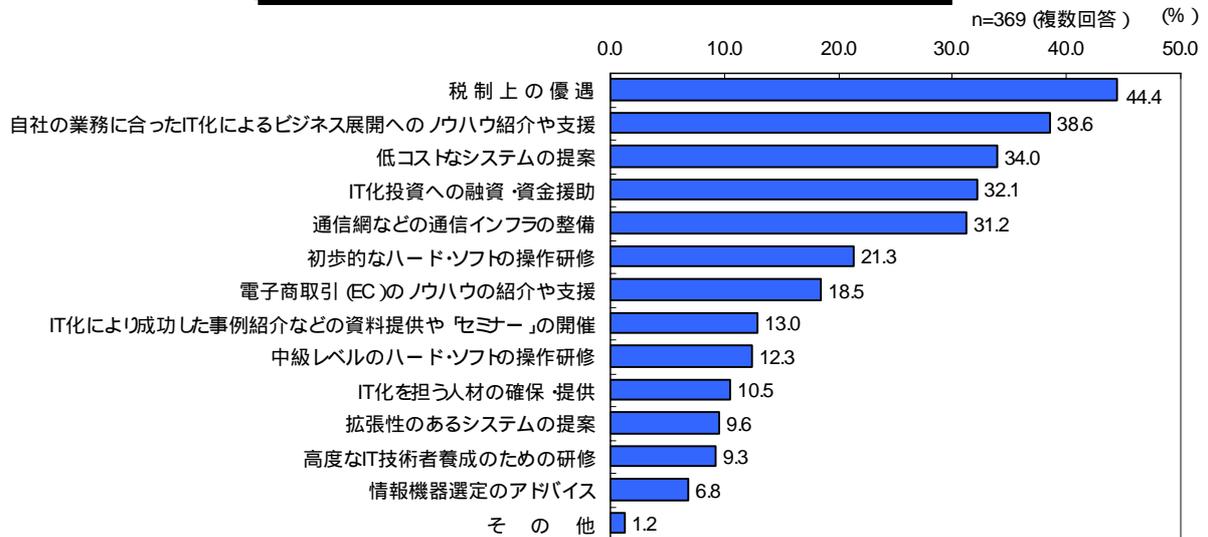
この回答をインターネットに接続している事業所と接続していない事業所に分けると、まず、インターネットに接続している事業所では、「税制上の優遇」についての支援策を最優先に望んでいるほか、上位には「低コストなシステムの提案」、「IT化投資への融資・資金援助」、「通信網などの通信インフラの整備」などの支援策を望んでおり、中でも「通信網などの通信インフラの整備」が上位に挙げられているのは、インターネットのより効果的な活用のためにはブロードバンド回線（インターネットにおける高速・超高速通信）の利用が不可欠であるためと考えられる。

一方、インターネットに接続していない事業所では、「自社の業務に合ったIT化によるビジネス展開へのノウハウ紹介や支援」が最も多かったほか、「電子商取引（EC）のノウハウの紹介や支援」を求める声もあった。これは、現在ではインターネットを利用していないものの、今日の社会を取り巻くIT環境や電子商取引（EC）の普及とその将来性に対して、その関心の高さを示すものとも受け取れる。

図7-1 望まれるIT化支援策（全体）



図表7-2 望まれるIT化支援策（インターネットを接続している事業所）



図表7-3 望まれるIT化支援策（インターネットを接続していない事業所）

